

- 1 題材：社会に生きる自分像を思い描こう（イ 社会参画意識の醸成や勤労観・職業観の形成）
- 2 教材名：十勝に生きる先輩の職業観から学ぶ
- 3 学年：中学校第1学年
- 4 学級活動（3）で育成を目指す資質・能力
  - 社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していくことの意義や、現在の学習と将来の社会・職業生活とのつながりを考えるために必要な知識及び技能が身に付いている。
  - 現在の自己の学習と将来の生き方や進路についての課題を見だし、主体的に学習に取り組み、働くことや社会に貢献することについて、自己の将来について、適切な情報を得ながら考え、自己の将来を描くことができる。
  - 将来の生き方を描き、現在の生活や学習の在り方を振り返るとともに、働くことと学ぶことの意義を意識し、社会的・職業的自立に向けて自己実現を図ろうとしている。
- 5 本時の展開

	学習活動	・留意点 ◆評価
導 入	<p>《本時に至るまでの事前活動》 事前に「アンケート」を実施し、勤労観や職業観に対する現在の考えをまとめる。</p> <p>（アンケート項目の例）</p> <p>① 将来やってみたい仕事は何ですか？（夢や希望はありますか？） ② 社会に出て働くことをどのように考えていますか？ ③ 社会に出て働くために、今の自分にはどのような力が必要ですか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ICT 等を活用して回答したものを全体で共有できるようにする。</li> </ul>
	<p>1 アンケートの調査結果について交流し、課題意識をもつ。 ○ 働くことと自分らしく生きることにはどのようなつながりがあるのだろう。</p> <p>2 課題解決への見通しをもつ ○ どうしたら働くことの意義ややりがいを知ることができるのだろう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アンケートを振り返ることで、自身の就業観への課題を明確にするとともに、仲間と将来に対する不安や悩みを共有する。</li> <li>・ 知ってみたい・聞いてみたいという探究につながる思いを生徒から引き出し、インタビューにつなげる。</li> </ul>
<p><b>社会に生きる自分像を思い描こう</b> ～家族や身近な大人に「仕事の目的や意義」、「やりがい」についてインタビューしよう～</p>		
展 開	<p>3 家族や身近な大人にインタビューをする視点をもつ。 ○ これから十勝という地域に愛着と誇りをもって仕事に従事していらっしゃる方の動画を紹介します。実際に家族や身近な大人に深くインタビューしてみたいことをイメージしながら視聴しましょう。※03 働くとは…【酪農編】を視聴 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">探る</span></p> <p>4 動画を視聴し、「十勝人の職業観」から新たに気が付いた視点について交流し、自身のインタビューの計画を立てる。 ○ 「仕事の目的や意義」、「やりがい」について、新たに気が付いた視点について共有しましょう。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">見付ける</span></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 十勝の酪農家や関連する仕事に従事する方々の動画を紹介し、自分が家族や身近な大人に深く聞いてみたい視点を想起させる。</li> <li>・ 動画を視聴し、仕事が自身の「やりがい」や「喜び」の他に、社会の形成者としての自覚や</li> </ul>

	<p>○ 仕事の目的や意義、やりがいについて、自分が近い将来社会に生きる存在であることを意識しながら、家族や身近な大人へのインタビューの計画を立てましょう。 <b>決める</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>予想されるインタビュー（例）</p> <p>①就業のきっかけ、②仕事の内容、③目的や意義、④やりがい、⑤働くこととは何か、⑥中学生へのメッセージ、⑦十勝で働くことについて…</p> </div> <p>○ 個人で立てたインタビュー項目をグループで交流しましょう。</p>	<p>人とのつながりといった多面的な視点があることに気付かせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インタビューをするこ</li> <li>とによって、社会に生</li> <li>きる自分像を肯定的に</li> <li>想起する活動であるこ</li> <li>とを再確認する。</li> <li>◆社会の中で自分の役割</li> <li>を果たしながら、自分</li> <li>らしい生き方を実現し</li> <li>ていくことの意義を理</li> <li>解している。【よりよい</li> <li>生活を築くための知</li> <li>識・技能】</li> <li>・交流を通して得た新た</li> <li>な視点を自身のインタ</li> <li>ビューに生かす。</li> </ul>
<p>終末</p>	<p>5 本時の学習を振り返る。</p> <p>○ 社会に出て働くことについて、新たに気が付いたことは何ですか？また今どのような思いをもっていますか。 <b>振り返る</b></p> <p>(振り返りシート・アンケート項目の提出)</p>	<p>◆主体的に学習に取り組み、自己の将来について、適切な情報を得ながら考えることができる。【<b>集団や社会の形成者としての思考・判断・表現</b>】</p>

《次時以降の取組例》

- ・ 学級活動の取組について、学級通信や学校便りを通じて保護者へ周知し、学校と家庭が連携したキャリア教育が図られるようにする。
- ・ 長期休業や家庭学習を活用するなどインタビューの活動期間を明確に設定しながら生徒の主体的な活動を促す。(春休み中にインタビューを行い、新学期に取り扱うことも考えられる。) **実践する**

<p>《インタビューの結果の交流会を行おう》(学習活動例)</p>	
<p>導入</p>	<p>1 様々な職業観、大人から中学生へのメッセージ等に触れ、働くことの意義や自分が社会で果たすべき役割について小グループで報告し合う。 <b>探る</b></p> <p>※「仕事の目的や意義」、「やりがい」について、家族や身近な大人へのインタビューを通して「新たに気が付いた視点」や「キーワード」を交流し、付箋を用いてまとめる。</p>
<p>展開</p>	<p>2 小グループでまとめた交流内容を全体発表する。 ※他のグループの発表を聞いて気が付いたことや感想を話し合い、考えを深める。</p> <p>3 将来を見据えた自身の在り方を考える活動や学校生活における目標を設定する活動を行う。 <b>見付ける</b></p> <p>※現在の生活が将来の自分とつながっていることに気付き、これからの学校生活において取り組むべきことについて考える。 ※自分の将来の夢や希望に向かって、前向きに物事を捉え、自身のよさを日常でどのように伸ばしていけるかについて肯定的に自己決定し、実践しようとする意識の醸成を図る。 <b>決める・実践する</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>(ワークシートの発問例)</p> <p>～社会に生きる自分像から考える～</p> <p>①将来(20年後)あなたはどんな仕事についていたいですか。</p> <p>②あなたはどのような大人になりたいですか</p> <p>③自分を伸ばしていくために、これからの学校生活で取り組みたいことや努力したいことは何ですか。</p> </div>
<p>終末</p>	<p>4 本時のまとめ(生徒による活動の振り返り、教師による価値付け、説話等)</p> <p>※第2学年における学校生活、キャリア教育への見通しをもつことも考えられる。</p> <p>◆ 将来の生き方を描き、現在の生活や学習の在り方を振り返るとともに、働くことと学ぶことの意義を意識し、社会的・職業的自立に向けて自己実現を図ろうとしている。【<b>主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度</b>】</p>

《自己決定後の指導と生徒の活動》

- ※自己決定したことを基に、実践の過程や成果を行事、キャリア教育と関連付け振り返って自己評価する活動を行う。状況に応じて新たな課題を見だし、学校生活につなげていくことなどが考えられる。 **実践する・振り返る**